

令和7年度愛鳥週間ポスターコンクール審査会講評

○小学生

賞	作品	氏名	学校名	学年	鳥種	講評
金		潜木 結佳 (くぐるき ゆいか)	日南町立 日南小学校	四	フクロウ	縦の流れのある、すっきりとしたデザインがまとまりを感じる。一目瞭然でわかりやすい。
		小山 澄人 (こやま すみと)	鳥取市立 遷喬小学校	四	オシドリ	細部の表現は現実の姿から離れるが、インパクトがあり、なぜか惹きつけられる。
銀		岩田 ゆう (いわた ゆう)	日南町立 日南小学校	五	ツグミ	すっきりしたデザインでバランスが良い。配色は落ち着いているが、特徴を良くとらえて上手に表現している。

○中学生

賞	作品	氏名	学校名	学年		講評
金		高力 奈々 (こうりき なな)	琴浦町立 赤碕中学校	三	アオゲラ	非常にリアルであり、形、色などの再現性が高く良く描けている。また、(主に昆虫食である)キツツキも木の実を食べることを示していて、生態的にも合致している。
銀		山根 実知 (やまね みち)	琴浦町立 赤碕中学校	三	ミサゴ	ミサゴの姿をていねいに描いている。また、魚をとらえた直後のシーンを上手に表現している。動きのある姿はポスターとして注目されやすい。
		吉岡 花音 (よしおか かのん)	米子市立 福米中学校	二	ダイシャクシギ	各部が忠実にきめ細かく表現されている。シギ・チドリはなかなか取り上げられないが、地味な鳥をきれいに描いている。背景の波の表現も素晴らしい。

○高校生

賞	作品	氏名	学校名	学年		講評
金		岡田 心詞 (おかだ みこと)	県立倉吉東 高等学校	三	サシバ	顔の表情と鳴きながら飛ぶシーンがサシバラしい。背景が里山の田園風景であり、いかにもサシバが生息していそうな環境である点も評価できる。
銀		富澤 あい (とみざわ あい)	県立倉吉東 高等学校	二	コハクチョウ	非常にリアルで、出会ったシーンを忠実に再現しており目を引く。絵画的な技術も大変すばらしい。
		佐久間 優衣 (さくま ゆい)	米子松陰 高等学校	二	オオマシコ	顔や胸周りの感じ、特に羽毛の色や質感が良く表現されている。冬鳥として山に生息するが、渡りの時期には海岸部でも見かけるので、背景の環境にも違和感がない。

ラムサール条約湿地賞

賞	作品	名前	学校名	学年		講評
		吉岡 花音 (よしおか かのん)	米子市立 福米中学校	二	ダイシャクシギ	ラムサール条約は野鳥が生息できる水辺、湿地の環境を守るものであり、良い題材といえる。特に近年最も危ぶまれる干潟の保全をアピールするには、適した選択である。

総評		リアルに表現されているものが多く、写実感のあるものがたくさん見られた。ポスターとしては目を引くのが目的だが、細部をじっくりと見たくなるような作品があった。小、中学生にも上手なものがたくさんあり、今後が楽しみである。				
----	--	---	--	--	--	--